

ゴム吸盤とゴム部品の正しい保管方法に関する指示

ゴムは自然に老化するため、保管方法を誤ると、時間の経過とともに材質が劣化することがあります。

ここで説明する保管に関するガイドラインに従うことで、その化学的・物質的・機械的特性を変えずに、ゴム製の吸盤や部品の性能をより長く維持することが可能です。

以下に記載されている指示を守らなかった場合、次の問題を引き起こす可能性があります。

- 早期劣化
- 過剰な硬化や軟化
- 修正不能な変形や表面の破損

保存

ゴム製の吸盤やその他の部品が想定よりも早く劣化することを防ぐには、以下の心がけが大切です。

- 日光やその他の照明にさらされることのない、暗い場所に保管してください。
- 保管場所の最適温度は、15℃から25℃です。
- 最適な周囲湿度は、65%未満です。
- 修復不可能な変形を避けるため、力をくわえたり、引っ張ったりはしないでください。
- 汚れや埃、油成分との接触は避けてください。
- 常に新しいものが在庫されるように注意し、長期間の保管はおやめください。

白華現象

ゴムでできている吸盤や部品はその表面に白っぽい粉のようなものが現れることがあります。これは「白華」と呼ばれる現象です。ゴムの表面にこのような痕跡ができることは正常な現象で、大気中に含まれるオゾンの影響とコンパウンドの経年劣化に対する保護の役目があります。白っぽい粉のようなものはゴムの化学的・物理的特性を守るものであり、この白華現象は欠陥ではなく、コンパウンドの品質の高さを示す長所です。

この白華現象の見た目がどうしても気になる場合は、水と中性洗剤で吸盤を洗うことができます。

注意：上記の推奨ガイドラインは、ゴム製品の保管に関する ISO 2230 規格に基づいています。